



H3C WA7539 Wi-Fi7 (802.11be) アクセスポイント

802.11be 屋内シリーズ アクセスポイント



リリース日付:2023年7月
日本語翻訳 :2023年8月7日

New H3C Technologies Co., Limited

H3C WA7539 Wi-Fi7(802.11be)

屋内向けシリーズ アクセスポイント

概要

H3C WA7539 は、802.11be 規格に準拠した新世代 Wi-Fi7 製品で、Wi-Fi6/6E 製品と比較して、高速、大容量、低遅延を実現します。このアクセスポイントはトライバンド 12 ストリームで、4x4 6GHz、4x4 5GHz、4x4 2.4 GHz を含む内蔵アンテナを備えており、最大 18.67Gbps の速度を実現します。このアクセスポイントには、10Gbps の光ポートと 10Gbps の電気ポートがあり、冗長アップリンクポートを提供し、冗長電源により、フェールオーバー中に障害のないパフォーマンスが提供されます。

このアクセスポイントは、壁取り付けと天井取り付けの両方の設置をサポートしており、ハイエンド企業のオフィス、高密度ワイヤレスアクセス、マルチパーティビデオ会議、オンライン教育、展示センター、および高帯域幅と高品質のネットワーク体感を必要とするその他のシナリオ向けに設計されています。



H3C WA7539 屋内アクセスポイント

特徴と利点

Wi-Fi 7 (802.11be) 規格

Wi-Fi 7(802.11be) は次世代 Wi-Fi 標準であり、Wi-Fi6/6E と比較して次の機能が改善されています。

320MHz 帯域幅のサポートは、Wi-Fi7 の重要な物理層技術です。

Wi-Fi6/6E の 160MHz 帯域幅と比較すると、理論上のピーク速度は 2倍になります。

Wi-Fi7 にはより多くの帯域幅の組み合わせがあり、より高速、より広いカバーレッジ、より優れたマルチユーザー処理能力を実現できます。

4096-QAM も Wi-Fi7 の重要な新技術;

Wi-Fi6/6E の 1024-QAM 技術と比較して、4096-QAM 技術は伝送速度を 20% 向上させる事が出来、その結果、帯域幅の使用率が向上し、伝送速度がより安定し、ユーザー 体感が向上します。

MLO、マルチリンク動作;

複数のリンクを確立する事で、ネットワーク パフォーマンスを効果的に向上させ、スループットの向上、遅延の短縮、接続品質の向上を実現します。

MRU、マルチリソースユニット;

Wi-Fi6では、単一のSTAは単一のRUリソースしか使用できず、柔軟性に欠けていましたが、Wi-Fi7では、単一のSTAが複数のRUを同時に占有できるようにする事で、この制限を破り、異なるサイズのRUを組み合わせる事ができます。

プリアンブルパイクチャリング;

データ伝送に不連続なスペクトルを利用してスペクトルの利用効率を向上させます。Wi-Fi6で使用できるモードはわずかです。

Wi-Fi7は帯域幅を240MHz/320MHzに拡張する一方で、スペクトルドリリングメカニズムによりデータ送信がより柔軟になります。

Wi-Fi 6 (802.11ax) 規格

直交周波数分割多元接続 (OFDMA)

802.11beはOFDMAを使用して、複数のユーザーが同時にデータを送信できるようにします。OFDMAは、チャンネルを特定のサブキャリアを持つリソースユニット(RU)と呼ばれるサブチャンネルに分割し、同時送信の為にRUを異なるユーザーに割り当てます。OFDMAにより、マルチユーザーの同時送信が可能になり、チャンネル競合によって生じる遅延が軽減されます。

DL/UL MU-MIMO

DL/UL MU-MIMO技術により、APは複数のステーションに同時にデータを送信できる為、従来の無線シリアル通信メカニズムを打ち破り、無線スペクトルリソースの利用率が向上し、高密度展開下での有効なアクセスユーザー数とアクセス体感が向上します。

BSSカラーリング

空間再利用により、アクセスポイントとそのクライアントはBSSを区別し、BSS毎に異なる色を割り当てる事ができる為、アクセスポイントは同一チャンネル干渉を識別し、適切なタイミングで送信を停止できます。これにより、周波数の再利用が最適化され、ネットワーク容量が向上します。

目標ウェイクアップ時間 (TWT)

TWTは、クライアントのスリープ時間を増やし、クライアントがメディアにアクセスできる時間を交渉出来るようにすることで、電力効率を向上させ、競争を減らします。

革新的な AI ネイティブ機能

アクセスポイントは、AIベースの無線周波数(RF)管理、端末のネットワークへの接続、サービス保証、及びクラウド、ネットワークキング、エッジとH3CのiRadio、iStation、iHeal、iEdge技術。

セキュリティポリシー

ワイヤレスのセキュリティ保証

APIは、WEP、WPA/WPA2-PSK、WPA3-SAE WPA/WPA2-PPSK、WPA/WPA2/WPA3-802.1 認証/暗号化モードをサポートし、ワイヤレスネットワークのセキュリティを確保します。

非 Wi-Fi 干渉源の分析

APzlは、Bluetooth デバイス、ワイヤレス オーディオトランスミッター、電子レンジなどの非Wi-Fi 干渉源のスペクトルを分析し、それらを特定できます。 H3C AD-Campusと組み合わせると、干渉源の位置が検出され、そのスペクトルが表示されるため、管理者はタイムリーに干渉を除去できます。

不正なデバイスのモニタリング

APIはWIDS/WIPSをサポートしており、不正なデバイスを監視、識別、防御、対抗し、洗練された管理を実行して、エア インターフェイス環境とワイヤレス データ送信のセキュリティを保証します。

リンク保護

CAPWAP リンク保護とDTLS 暗号化によりセキュリティが保証され、APとAC 間のデータ送信セキュリティが向上します。

リアルタイム スペクトラム ガード (RTSG)

リアルタイム スペクトラム ガード (RTSG) は、ワイヤレス スペクトラムの革新的な H3C プロフェッショナル状態監視ソリューションで、AP は内部RF データ収集モジュールをサポートし、深く統合されたモニタリングとリアルタイムのスペクトル保護を実現します。

ネットワークの最適化

ドクター AP

H3C Cloudnet プラットフォームを組み合わせた Doctor AP モードは、端末アクセスが異常なシナリオの無線ネットワーク情報を収集し、無線障害を迅速かつ正確に分析して特定します。

RRM

無線リソース管理 (RRM)、AP はエア インターフェイス チャネルの使用状況、チャネル干渉、および信号競合をリアルタイムで監視し、そして H3C Cloudnet と連携して、作業チャネル、帯域幅、電力などの RF パラメータをタイムリーに調整して、最適な RF リソースの状態を維持します。

RROP

Radio Resource Optimization Policy (RROP)とは、複数のワイヤレス エア インターフェイス最適化方法の集合を指し、管理パケット、ブロードキャストパケット、及び無効なパケットによるエア インターフェイス メディアリソースの消費を削減または制御する事を目的としています。

より良いワイヤレスアプリケーション サービスをユーザーに提供する為に、より多くのリソースを確保してください。

SACP

ステーションアクセスコントロールポリシー (SACP) は、より優れた AP またはワイヤレス サービスへのワイヤレス端末のアクセスを制限、制御、ガイドします。 さらに、ネットワークアプリケーションに従って端末トラフィックが制御およびスケジューリングされ、ワイヤレス ネットワークの全体的なパフォーマンスが向上し、ワイヤレス アクセス アプリケーションのエクスペリエンスと効果が向上します。

ローミング保護

ワイヤレスAPは、802.11r規格で定義されている高速BSS移行機能を完全にサポートしており、ワイヤレスユーザーのローミングプロセスを高速化し、接続中断の可能性を減らし、ローミングサービスの品質を向上させる事ができます。802.11kプロトコルメカニズムを通じて、APとワイヤレスクライアントは相互に対話し、ネットワークポロジを多次元で認識します。ACは、ワイヤレスクライアントのローミング時間とローミングアクセスの場所を完全に認識して計算し、802.11vおよび802.11rメカニズムを通じてクライアントとスイッチをネゴシエートします。同時に、ACはスイッチオーバー中にダウンストリームサービストラフィックを保護し、シームレスなスイッチオーバーを実現し、ユーザーエクスペリエンスを向上させます。

セルラー共存機能 (CCF)

アクセスポイントは、組み込みのソフトウェアフィルタリングを使用して、3G/4G携帯電話ネットワークからの干渉の影響を最小限に抑えます。

アプリケーション保証 (iEdge)

アプリケーションの識別

APはスマートアプリケーション制御技術をサポートし、レイヤー4からレイヤー7アプリケーションに可視化された制御を実装でき、H3C WLAN ACと組み合わせる事で、APは様々なオフィスシナリオで多数の一般的なアプリケーションを識別できます。識別結果に基づいて、優先度調整、スケジューリング、ブロッキング、レート制限などのポリシー制御をユーザーサービスに実装して、効率的な帯域幅リソースを確保し、主要なサービスの品質を向上させる事が出来ます。

柔軟なネットワーキング

ACベースの管理

アクセスポイントはFIT APモードをサポートしており、H3C Intelligent Management Center (IMC) のワイヤレスサービスマネージャー (WSM) コンポーネントによって管理できます。WSMは、ワイヤレスネットワーク管理者にシンプルで使いやすい管理プラットフォームを提供します。パネル管理、トラブルシューティング、パフォーマンス監視、ソフトウェアバージョン管理、構成管理、無線デバイスのユーザーアクセス管理を実装します。

クラウドベース管理

このアクセスポイントは、ワイヤレスコントローラーや認証サーバーを導入せずにクラウド経由で管理できるクラウドAPモードをサポートしています。PPSK、ポータル、802.1X、SMS、ソーシャルメディアなどの複数の認証方法をサポートしています。同時に、クラウド管理プラットフォームによりデバイスの状態や端末の接続状態を監視し、無線ネットワーク全体の業務運用状況を総合的に評価・最適化し、無線ネットワークの総所有コスト (TCO) 最適化を実現します。

Anchorベース管理

Anchorモードは小規模ネットワーク向けに設計されており、APはAnchorモードをサポートし、ワイヤレスコントローラーの機能の一部を統合し、ライセンス無しで少数のFit APを管理に使用できる為、顧客の投資を節約できます。

省電力

このアクセスポイント(AP)は、ダイナミックMIMO省電力(DMPS)、拡張自動省電力配信(E-APSD)をサポートするグリーン設計を採用しています。MIMO動作モードを動的に調整し、端末を効率的にスリープ状態にできます。このAPIは、単一无線スタンバイを可能にし、より正確な電力制御を可能にするグリーンAPモードをサポートしています。又、APIは、革新的にパケット毎の電力制御(PPC)技術をサポートしており、スタンバイ消費電力を削減し、モバイルデバイスのスタンバイ時間を改善します。

技術仕様

ハードウェア仕様

項目	WA7539
重量	1.4kg
寸法 (W×D×H)	225 mm×225 mm×47.2 mm
インターフェース	100/1000M/2.5G/5G/10G マルチギガ Ethernet×1, RJ-45 100/1000M/10G optical port×1, SFP+ 100/1000M マルチギガ Ethernet x 1, RJ-45, PoE out
コンソールポート	1×管理コンソールポート (RJ-45)
USBポート	1(USB3.0)≦2.5W
PoE	1×100/1000M/2.5G/5G/10G, 802.3bt/at 1×1G/10G, SFP+, 802.3bt/at
PoE 出力	1×100/1000M, PoE output, 802.3af
ローカル電源供給	54V DC
内蔵 アンテナ	内蔵 全方向性アンテナ 6dBi antenna gain @2.4GHz 5dBi antenna gain @5GHz 6dBi antenna gain @6GHz
内蔵 IoT モジュール	BLE5.1 / RFID / ZigBee
動作周波数	802.11be/ax/ac/n/a: 6GHz 802.11be/ax/ac/n/a: 5.47 to 5.850 GHz; 5.15 to 5.35 GHz 802.11be/ax/b/g/n: 2.4 to 2.483 GHz 注: 6GHz 帯域の使用が許可または認可されていない国では、6GHz 無線は無効になります。 製品がその国で6GHzで動作する事が認定されれば、将来のソフトウェアで6GHz無線が有効になる可能性があります。各5Gサブバンドの開放は、現地の法律と規制によって異なります。
変調技術	OFDM: BPSK@6/9Mbps, QPSK@12/18Mbps, 16-QAM@24Mbps, 64-QAM@48/54Mbps DSSS: DBPSK@1Mbps, DQPSK@2Mbps, CCK@5.5/11Mbps
変調モード	11b: DSSS: CCK@5.5/11Mbps, DQPSK@2Mbps, DBPSK@1Mbps 11a/g: OFDM: 64QAM@48/54Mbps, 16QAM@24Mbps, QPSK@12/18Mbps, BPSK@6/9Mbps 11n: MIMO-OFDM: BPSK, QPSK, 16QAM, 64QAM 11ac: MIMO-OFDM: BPSK, QPSK, 16QAM, 64QAM, 256QAM 11ax: MIMO-OFDM: BPSK, QPSK, 16QAM, 64QAM, 256QAM, 1024QAM 11be: MIMO-OFDM: BPSK, QPSK, 16QAM, 64QAM, 256QAM, 1024QAM, 4096QAM
最大送信電力	2.4G: 20dBm 5G: 20 dBm 6G: 20 dBm (送信電力はマルチチェーンの結合電力であり、アンテナ利得は含まれません。実際の送信電力は現地の法律と規制によって異なります)
調整可能な電力粒度	1 dBm
工場出荷時のデフォルトへのリセット/復元	サポート
Kensington ロック	サポート
設置	wall mounting / ceiling mounting
LED	Alternating flashing mode, orange / green / blue for different working states
温度	Operating temperature: 0°C to +50°C (32°F to 122°F) Storage temperature: -40°C to +70°C (-40°F to +158°F)
湿度	Operating humidity: 5% to 95% (non-condensing) Storage humidity: 5% to 95% (non-condensing)

保護クラス	IP42		
全体の消費電力	54W (PSE と USB を含む) 36.5W (PSE と USB を含まず) 電源装置 (PSE) で必要な電力は、ケーブルの長さおよびその他の環境問題によって異なります。		
安全基準	GB 4943.1 IEC / EN 62368-1		
EMC 規格	EN 301 489-1 EN 301 489-17 EN 60601-1-2 EN 55032 EN 55035	CISPR 32 CISPR 35	IEC / EN 61000-4-2 IEC / EN 61000-4-3 IEC / EN 61000-4-4 IEC / EN 61000-4-5 IEC / EN 61000-4-6
無線規格	ETSI EN 300 328 ETSI EN 301 893, FCC Part 15E, ETSI EN 300 440 ETSI EN 303 687 SRRC		
健康 (EMF)	EN 62311 EN 50385		
RoHS	DIRECTIVE 2011 / 65 / EU (EU) 2015 / 863		
MTBF	> 250000 hours		

ソフトウェア仕様

項目		WA7539
製品の 位置付け	基本情報	フラッグシップ、屋内、トリプルバンド AP
	周波数と MIMO:	6GHz, 4x4:4 5GHz, 4x4:4 2.4GHz, 4x4:4
	コンプライアンスと帯域幅	6GHz, 802.11ax/be, 20MHz/40MHz/80MHz/160MHz/320MHz 5GHz, 802.11a/n/ac/ax/be, 20MHz/40MHz/80MHz/160MHz 2.4GHz, 802.11b/g/n/ax/be, 20MHz/40MHz
	最大通信速度	18.67 Gbps (4x4 320 MHz on 6 GHz, 4x4 160 MHz on 5 GHz, 4x4 40 MHz on 2.4 GHz)
	最大クライアント数	1536 (512/ 6 GHz, 512/ 5 GHz, 512 / 2.4 GHz)
	各無線の SSID の最大数	16
	802.11be	320M 帯域幅
4096-QAM		サポート
MLO		サポート
プリアンブルパイクチャリ ング		サポート
Multi-RU		サポート
802.11ax	MU-MIMO	サポート DL MU-MIMO/ UL MU-MIMO
	OFDMA	サポート DL OFDMA/ UL OFDMA
	TWT	ターゲットウェイクタイム: クライアントを所定の時間スリープさせ、ネットワーク通信が必要な場合にのみウェイクアップできるようにし、消費電力を効果的に削減します。
	BSS カラーリング/SR	空間を再利用し、異なる BSS を異なる色に分割して同周波数干渉を回避し、ワイヤレス ネットワークのユーザー 体験を向上させます。
WLAN の基 本	A-MPDU	集約された MAC プロトコル データユニット、TX/RX 方向のデータパケットの構成を最適化する事で、ワイヤレス ネットワークのデータ送信効率を向上させます。
	A-MSDU	集約された MAC サービス データユニット、TX/RX 方向データパケットの構成を最適化する事により、ワイヤレス ネットワークのデータ送信効率を向上させます。
	LDPC	低密度パリティチェック、誤り訂正符号化技術により無線ネットワークの通信効率を向上させます。
	STBC	時空ブロック符号化、マルチアンテナ符号化技術を通じて無線ネットワークのチャンネル容量を向上させます。
	DFS	動的周波数選択により、DFS 周波数帯域を自動的に識別し、デバイスの周波数を自動的に調整し、他のデバイスとの干渉を回避します。
	TxBF	送信ビームフォーミング: 信号を送信するアンテナのビーム方向を調整する事で、ワイヤレス ネットワーク信号送信の S/N 比を改善します。
	MRC	最大比合成により信号受信品質を向上
	CDD/CSD	サイクリック遅延ダイバーシティ/サイクリックシフトダイバーシティ、信号受信品質を向上。
トンネル管理	CAPWAP トンネル	AP は、AC を検出する為のユニキャスト/ブロードキャスト/DNS/DHCP/スタティック IP 方式をサポート。
	NAT	AC と AP 間の NAT をサポート。

	DTLS	ACとAP間のトンネルはDTLS暗号化をサポート。	
	IPv4/IPv6	ACとAP間のトンネルはIPv4とIPv6をサポート。	
	時刻同期	APはACからのクロック情報の同期をサポート。	
	スライスプロテクション	APサポートにより、CAPWAPトンネルメッセージがスライスされない事が保証されます	
	デュアルトンネル	APは2つのACによるCAPWAPトンネルの確立をサポート。	
	PPPOE	APはPPPOEクライアントをサポート。	
	EoGRE	EoGRE (Ethernet over GRE)、汎用ルーティングカプセル化、イーサネットデータパケットのカプセル化と解凍に使用されます。	
	IPsec	クラウドAPはIPSECをサポート。	
WLAN 拡張	クライアント	クライアントモード	
	RF調整	自動チャンネル/電力/帯域幅調整をサポート。	
	SSID非表示	SSIDを非表示にする事でアクセスを制限し、ワイヤレスネットワークのセキュリティを向上させます。	
	接続ユーザー数を制限する	SSID/RFベースをサポート。	
	転送モード	集中転送/ローカル転送/ポリシー転送	
	ローカル転送	SSIDとVLANに基づくローカル転送	
	VLANバインディング	VLANベースのインターフェイス/SSID/MACバインディングをサポート。	
	ユーザーの隔離	VLANベースのユーザー分離、SSIDベースのユーザー分離	
	負荷分散	トラフィックベースの負荷分散をサポート。 ユーザーベースの負荷分散をサポート。 周波数帯域ベースの負荷分散をサポート、デュアル5Gデバイスのみ	
	バンドステアリング	ワイヤレスクライアントの5G周波数帯へのアクセスを優先する事でサービス品質を向上します	
	ローミング	802.11kおよび802.11vスマートローミングをサポート 802.11r高速移行ローミングをサポート	
	マルチキャストの強化	IPv4/IPv6MLDスヌーピング/IGMPスヌーピングをサポート マルチキャストデータをユニキャストデータに変換して送信し、ネットワークの混雑を軽減します。	
	ワイヤレス位置特定	AeroScoutの位置特定 RSSIの位置特定 BLEの位置特定	
	IOT	BLE RFID/ZIGBEEをサポートするにはソフトウェアバージョンをアップグレードする必要があります	
	メッシュ	メッシュリンク メッシュリンクセキュリティ(静的パスワードをサポート) マルチホップメッシュ	
	ワイヤレスプロービング	ワイヤレスネットワークメッセージを監視してワイヤレスネットワーク環境を監視する	
	ホットスポット2.0	FIT APのみ	
	ボンジュールゲートウェイ	VLAN間でのmDNSパケットの転送	
	ワイヤレス認証	802.1X認証	ローカル802.1X認証をサポート。
			リモート802.1X認証をサポート。
MAC認証		ローカルMAC認証をサポート。 リモートMAC認証をサポート。	

Portal 認証	ローカルポータル認証のサポート。	
	リモートポータル認証をサポート。	
	ゲスト/キャプティブポータルのサポート。	
	ポータル Mac トリガーをサポート。	
	ポータルからの脱出をサポート。	
	ポータルの https リダイレクトをサポート。	
	ポータル URL パラメータのカスタマイズのサポート。	
PSK	PSK/プライベート PSK をサポート	
PPSK	プライベート事前共有キー、クラウドネットプラットフォーム経由でワイヤレス ネットワークにアクセスする為のパスワードを取得します。	
ソーシャルメディア APP 認証	Google/Facebook/Twitter をサポート (クラウドネット + クラウド AP 経由)	
拡張認証プロトコル (EAP)	EAP-トランスポート層セキュリティ (TLS)	
	EAP トンネル TLS (TTLS)	
	Microsoft チャレンジ/ハンドシェイク認証プロトコル (MSCHAP) v2	
	保護された EAP (PEAP) v0 または EAP-MSCHAP v2	
	安全なトンネリングによる EAP 柔軟な認証 (EAP-FAST)	
	PEAP v1 または EAP 汎用トークンカード (GTC)	
	EAP-加入者識別モジュール (SIM)	
暗号化	TKIP, CCMP, WEP	
	WPA2-パーソナル (802.11i)	
	WPA2-エンタープライズ 802.1X	
	WPA3-パーソナル、WPA3-エンタープライズ	
	WPA3-Enhanced Open (OWE)	
	Advanced Encryption Standard (AES)	
	Open system / shared key	
	Group Temporal Key (GTK)	
	Pairwise Transient Key (PTK)	
転送セキュリティ	パケットフィルタリング、MAC アドレスフィルタリング、ブロードキャスト ストーム抑制	
ワイヤレス セキュリティ	ワイヤレス EAD	
	EAD (End user Admission Domination) ソリューションにより、ネットワークにアクセスするユーザー端末にセキュリティポリシーを実装し、無線ネットワークのセキュリティを向上します。 EAD (End user Admission Domination) ソリューションと組み合わせて、ネットワークにアクセスする端末にセキュリティポリシーを実装し、無線ネットワークのセキュリティを向上させます。	
	管理フレームの保護	ワイヤレス クライアントに管理フレーム保護を提供して、ワイヤレス ネットワークのセキュリティを強化します。
	802.1X クライアント	AP にイーサネット ポート アクセス保護を提供して、ワイヤレス ネットワークのセキュリティを強化します
	WIDS	ワイヤレス侵入検出システム、不正 AP、不正クライアント、不正ワイヤレスブリッジ、アドホックなどの悪意のある攻撃や侵入を検出します。
	WIPS	ワイヤレス侵入防御システム、不正 AP、不正クライアント、不正ワイヤレスブリッジ、アドホックなどの不正アクセスからネットワークを保護します。
	IPSG	IP ソース ガード (IPSG) は、IPSG バインディング テーブルを使用して違法なパケットをフィルタリングすることにより、スプーフィング攻撃を防ぎます。
RADIUS クライアント	RADIUS 標準プロトコルをサポート	

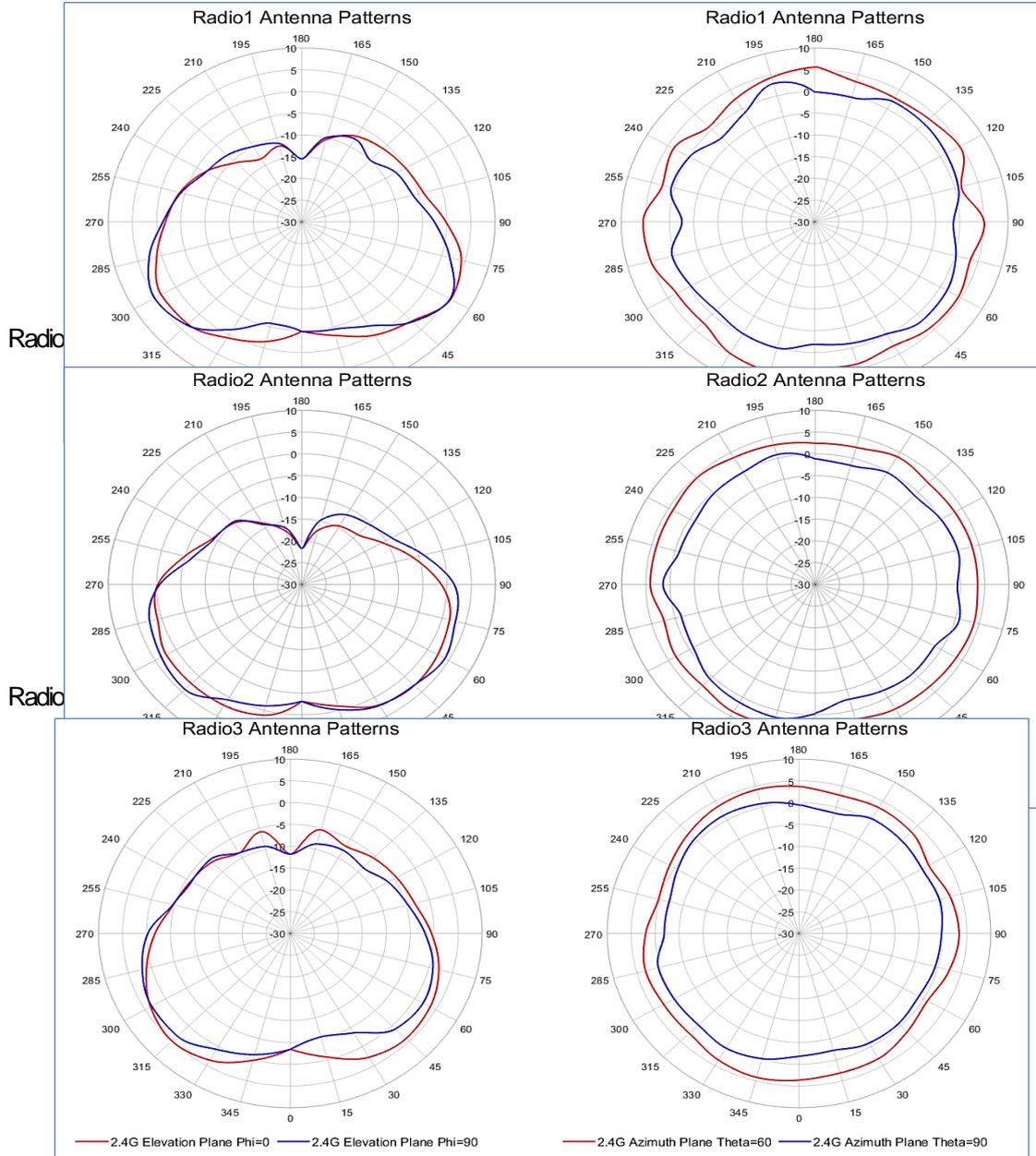
AAA	認証サーバー	マルチドメイン認証サーバーのサポート
	サードパーティ認証サーバー	ISE/クリアパス/Windows NPS (FIT AP のみ)
L2~L3 機能	IP アドレスの設定	Static IP / DHCP assigned IP
	マルチキャスト	IGMP Snooping / MLD Snooping
	DHCP	Server / client / relay
	NAT	NAT / NPAT / NAT ALG / NAT ログ
	LLDP	リンク層検出プロトコル。ネットワーク内の他の LLDP 対応デバイスおよび隣接デバイスを検出および識別します。
	STP	スパンニングツリープロトコル、ネットワークのループを防止
	IPv4	ICMP / NTP / ACL / DHCP / TFTP / FTP / DNS ポリシーをサポート。
	IPv6	ICMP / NTP / ACL / DHCP / TFTP / FTP / DNS ポリシーをサポート。
サービス保証	リモート AP	AC と AP 間のトンネルが切断された後も、AP はクライアントにサービスを提供し続けます。
	ドクター AP	ワイヤレス クライアント アクセス プロセスをシミュレートし、ネットワークの問題を診断し、ネットワーク エクスペリエンスを向上させます。
	ワイヤレス パケットキャプチャ	AP は、エア インターフェイス パケット キャプチャを通じてワイヤレス パケットのリスニング / キャプチャと記録を実現します。
	スペクトル分析	WSA (無線スペクトル分析) は、ネットワークスペクトル環境のリアルタイム分析を通じて干渉をタイムリーに検出します。
	802.11ax のみアクセス	802.11ax をサポートするワイヤレス クライアントのみがネットワークにアクセスできる為、ネットワーク エクスペリエンスが向上します。
	インテリジェントな帯域幅保証	ネットワーク輻輳時に、さまざまなワイヤレス サービスが最低保証帯域幅を取得できるようにする
	ポートアグリゲーション	アップリンク帯域幅を増やすためのポート集約のための複数のアップリンクポート (複数のアップリンクポート AP にのみ適用可能)
	ブロードキャストの抑制	抑制サイクル中にワイヤレス クライアントからの ARP 要求および応答パケットを破棄します。
	弱い信号のクライアントアクセスを禁止する	AP は、低信号クライアントがより多くのチャンネルリソースを占有することを避ける為に、閾値を下回る信号を持つワイヤレス クライアントのアクセスを禁止します。
	端末ローミングナビゲーション	AP の送信電力を調整して、より多くのローミング条件を作成し、ローミング体感を向上させます。
	クライアントの再リンクをアクティブにトリガーする	AP はメッセージをアクティブに送信して、ワイヤレス クライアントが再接続またはアクティブにローミングできるようにします。
	AP 間のチャンネル共有の調整	RF チップは、チャンネル内の信号品質に基づいてメッセージ送信を調整し、チャンネルの競合や干渉を回避します。
	AP 間のチャンネルの再利用を調整	RF チップは、デバイスが検知する環境ノイズを調整し、AP の送信効率を向上します。
	クライアント信号強度に基づいたパケット毎の電力制御	RF チップは送信電力を動的に調整し、信号カバー範囲のリアルタイム調整を実現します。
	弱い信号の無線メッセージを無視する	RF チップは、信号強度がしきい値を下回る信号を無視することで、AP の送受信の効率を向上させます。
ノード保護を非表示にする	隠れたノードからの干渉を避けるために RTS / CTS を調整するようにワイヤレス クライアントに通知します。	
クライアントデータサービスの早送り機能	RF チップのビジネス処理をインテリジェントに最適化することでパフォーマンスを向上させる事ができます。	
クライアントの睡眠時間を短縮	RF チップはクライアントのスリープ時間を短縮し、ビーコンを介した送信効率を	

		向上させます。
	RF チップインテリジェント調整	電源モードに応じて RF チップの送信電力を調整します
	RF チップインテリジェント保護	RF チップの過負荷、過熱、静電気放電などの潜在的な問題を制御および保護し、ワイヤレス ネットワークシステムの信頼性を向上します。
	RF 受信の最適化	RF チップがメッセージを受信するタイミングをインテリジェントに最適化し、最高の信号受信効果を実現します。
	ソフトウェアバージョン異常の修復	異常な状況によりソフトウェアバージョンが破損した後、AP は AC やクラウドプラットフォームを通じて利用可能なソフトウェアバージョンを自動的にダウンロードできます。
サービス保証	WMM	Wi-Fi マルチメディア、EDCA スケジューリング アルゴリズムを通じてワイヤレス ネットワークでのオーディオおよびビデオ伝送のサービス品質を向上します。
	QoS	プライオリティクラス。 TOS/DSCP フィールドをマークして異なる優先度のデータストリームを区別する事で、優先度の高いデータストリームを迅速に配信できる為、サービス品質が向上します。
		優先クラス、無線優先から有線優先へのマッピングをサポート。 QoS ポリシー マッピング、SSID と VLAN に基づく QoS ポリシー マッピングをサポート。
		レイヤー 2 ~ レイヤー 7 のパケットフィルタリングとトラフィック分類 CAR (Committed Access Rate) は、データ伝送速度を制限する事で、トラフィック輻輳によるネットワークの混雑を回避します。
	ユーザー帯域幅管理	STA 毎に利用可能な帯域幅を割り当てる。 SSID に基づいて全ての STA 共有に合計帯域幅を割り当てます。 ビジネスに基づいて STA の利用可能な帯域幅を動的に調整します。
	ATF	エアタイム フェアネス: 等しい量の RF 使用時間を割り当て、ワイヤレス チャンネルの輻輳を軽減し、ワイヤレス ネットワークの効率と公平性を向上させます。
	CAC	コール アドミッション コントロール: 高優先度を受けているワイヤレス クライアント数を制限する事で、すでに高優先度を受けているワイヤレス クライアントのサービス品質を向上します。 ユーザー数 / チャンネル使用率に基づいてサポート。
アプリケーションの識別	eMDI (Enhanced Media Delivery Index)、オーディオおよびビデオビジネスの障害を迅速に特定し、サービス品質を保証。	
	SQA (ソフトウェア品質保証) は、SIP プロトコルに基づいて音声およびビデオ サービスを識別し、サービス品質保証を優先します。	
	UCC (Unified Communications and Collaboration)、音声およびビデオサービスの処理優先度を高め、サービス品質の確保を優先します レイヤー L2 ~ L7 アプリケーション識別子をサポート。	
省電力	PPC	パケットポンピング コントロール: データパケットの送信間隔を調整する事でデバイスの消費電力を削減します。
	グリーン AP モード	ワイヤレス クライアントのアクセス ステータスに基づいて MIMO 構成を動的に調整し、デバイスの電力消費を削減します。
	DM パワーセーブ	ダイナミック MIMO パワーセーブ、MIMO 構成を動的に調整する事でデバイスの消費電力を削減します。
	U-APSD	スケジュール外の自動省電力配信により、VoIP データストリームを非 VoIP データストリームとは別にスケジュールする事でデバイスの消費電力を削減します。

	SM パワーセーブ	空間多重パワーセーブ、低電力スタンバイモードを通じてデバイスの電力消費を削減します。
管理と保守	一元管理	FFIT AP モード: AC / アンカー AC によって管理 Cloud AP モード: Cloudent によって管理
	GUI	クラウド AP は WEB 管理(HTTP/HTTPS)に対応
	SNMP	クラウド AP は SNMP V1 / V2c / V3 バージョンをサポート。
	リモートデバッグ	SSH V2.0 / Telnet / FTP / TFTP をサポート。
	ローカルデバッグ	CLI をサポート。
	情報保守	Syslog / SNMP トラップをサポート。
	RESTful	RESTful API をサポートし、クライアントとサーバー間のデータ対話と状態転送に JSON または XML 形式を使用します。
	Netconf	Netconf をサポートし、ネットワークデバイスを管理する為のプログラム可能でスケーラブルな方法を提供します、
IEEE 規格	802.11	IEEE 802.11a/b/g/n/ac/ax/be
		IEEE 802.11d/e/h/i/w/u
		IEEE 802.11k/v/r
	802.3	802.3af/at/bt
802.15	802.15.1	
Wi-Fi 認定	Wi-Fi アライアンス: Wi-Fi 6E、Wi-Fi 6、WMM、WPA、WPA2、および WPA3 – エンタープライズ、パーソナル (SAE)、エンハンストオープン (OWE)	

アンテナ パターン

Radio1:6GHz (AP 前面が下向き)



発注情報

製品 ID	説明
EWP-WA7539-FIT	H3C WA7539 内部アンテナ 12 ストリーム、トリプルバンド 802.11be/ax/ac/n アクセス ポイント、FIT
ADP040-54V-GL	H3C 54V 40W ハイパワーアダプター電源 (オプション)
ADP040-54V-PoE-GL	H3C 54V 40W ハイパワーアダプター電源 (オプションの PoE インジェクターを含む)

New H3C Technologies Co., Limited

Beijing Headquarters

Tower 1, LSH Center, 8 Guangshun South Street, Chaoyang District, Beijing, China Zip: 100102

Hangzhou Headquarters

No.466 Changhe Road, Binjiang District, Hangzhou, Zhejiang, China Zip: 310052

Tel: +86-571-86760000

H3C Japan Technologies 合同会社 東京オフィス

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-13 フライムテラス神谷町 3F

H3C Japan Technologies 合同会社 大阪オフィス

〒530-0011 大阪府大阪市大深町1-1 WeWork Links

UMEDA, 08-124

Copyright ©2021 New H3C Technologies Co., Limited Reserves all rights

Disclaimer: Though H3C strives to provide accurate information in this document, we cannot guarantee that details do not contain any technical error or printing error. Therefore, H3C cannot accept responsibility for any inaccuracy in this document. H3C reserves the right for the modification of the contents herein without prior notification

<http://www.h3c.com>